

正誤表（達成状況評価）

61：和歌山大学

No.	頁数	誤	正	修正事由
01	p.2	「教育の質保証に関する方針・手順」	「 <u>国立大学法人和歌山大学における教育</u> の質保証に関する方針・手順」	p.26 と表記を統一するため
02	p.3	<u>「わかやま学」</u> 科目群	<u>「わかやま」</u> 学科目群	誤字があったため
03	p.4	(別添資料 1-1-1-B、D)	(別添資料 1-1-1- <u>1</u> -B、D)	資料番号誤りのため
04	p.4	(別添資料 1-1-1-A)	(別添資料 1-1-1- <u>1</u> -A)	資料番号誤りのため
05	p.7	国際アグリ <u>ピ</u> ジネスパーソンとして	国際アグリ <u>ビ</u> ジネスパーソンとして	誤字があったため
06	p.8	(別添資料 1-1-1-B、D)	(別添資料 1-1-1- <u>1</u> -B、D)	資料番号誤りのため
07	p.9	<u>TOIEC</u> 平均スコアが 116 点アップ	<u>TOEIC</u> 平均スコアが 116 点アップ	誤字があったため
08	p.10	2017 年度に博士課程 <u>前期</u> 在学生在が	2017 年度に博士 <u>前期課程</u> 在学生在が	誤字があったため
09	p.16	知識を <u>進</u> 化・発展させるため	知識を <u>深</u> 化・発展させるため	誤字があったため
10	p.16	これまでの <u>の</u> 実施した教養教育の	これまで実施した教養教育の	誤字があったため
11	p.25	卒業生と交流などを実施する。	卒業生と <u>の</u> 交流などを実施する。	誤字があったため
12	p.25	小項目の内容欄の (★)	削除	中期計画の内容欄に記載すべきところ、誤って小項目の内容欄に記載していたため

正誤表（達成状況評価）

13	p.26		中期計画の内容欄に <u>(★)</u> を追記	同上
14	p.49	(別添資料 1-3-1-1-B)	(別添資料 1-3-1-1-D)	資料番号誤りのため
15	p.66	環境整備し、	環境 <u>を</u> 整備し、	脱字があったため
16	p.68	別添資料 (別添資料 2-1-2-1-A)	(別添資料 2-1-2-1-A)	誤字があったため
17	p.69	研究の <u>進化</u> と社会実装	研究の <u>深化</u> と社会実装	誤字があったため
18	p.71	技術を組み合わせることにより、	技術を組み合わせ <u>る</u> ことにより、	誤字があったため
19	p.71	若手研究者による科研費をはじめ、 <u>その他</u> <u>科研費をはじめ、その他の外部資金獲得目</u> <u>指すためスタートアップ支援</u>	若手研究者による科研費をはじめ、その他 の外部資金獲得を目指すため <u>の</u> スタート アップ支援	誤字があったため
20	P.77	移住先進地の <u>最高</u>	移住先進地の <u>再興</u>	誤字があったため
21	p.78	学生 <u>の</u> ニットデザインシステムを活用し た	学生 <u>が</u> ニットデザインシステムを活用し た	誤字があったため
22	p.78	実証的に学ぶ <u>と</u> ともに、研究成果を	実証的に学ぶ <u>と</u> ともに、研究成果を	誤字があったため
23	p.84	<u>教義</u> の上で研修プログラム「公共経済学研 究」に対して	<u>協議</u> の上で研修プログラム「公共経済学研 究」に対して	誤字があったため
24	p.92	入野 <u>敏夫</u>	入野 <u>俊夫</u>	誤字があったため
25	p.92	を <u>断</u> ち上げ、会員との共同研究に繋げている。	を <u>立</u> ち上げ、会員との共同研究に繋げている。	誤字があったため

正誤表（達成状況評価）

26	p.94	身近な水位を <u>しる</u> ことが	身近な水位を <u>知る</u> ことが	誤字があったため
27	p.96	2_018 年和歌山地域図書館協議会フォーラム	2018 年和歌山地域図書館協議会フォーラム	不要な空白があったため
28	p.106	<u>TOIEC</u> 平均スコアが 116.3 点アップ	<u>TOEIC</u> 平均スコアが 116.3 点アップ	誤字があったため